

製品名: FMR1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80722**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	71kDa

抗原情報

遺伝子名	FMR1
別名	POF; FMRP; POF1; FRAXA
遺伝子 ID	2332.0
SwissProt ID	Q06787
免疫原	大腸菌で発現したヒト FMR1 の精製された組み換え断片。

背景

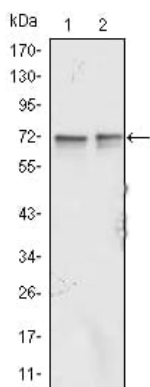
FMR1 は、POF、FMRP、FRAXA としても知られています。Entrez タンパク質: NP_002015。ポリリボソームに結合する RNA 結合タンパク質であり、メッセンジャーリボ核タンパク質 (mRNP) 粒子の構成要素であると考えられます。このタンパク質は、核から

細胞質への mRNA の輸送に関与している可能性があります。5' UTR のトリヌクレオチドリピート (CGG) は通常 6~53 コピーで見られますが、55~230 コピーに拡大すると脆弱 X 症候群の原因となります。トリヌクレオチドリピートの拡大は、早発性卵巣不全 (POF1) の一種を引き起こすこともあります。細胞内 RNA 輸送および標的 mRNA の翻訳制御に関与する RNA 結合タンパク質です。

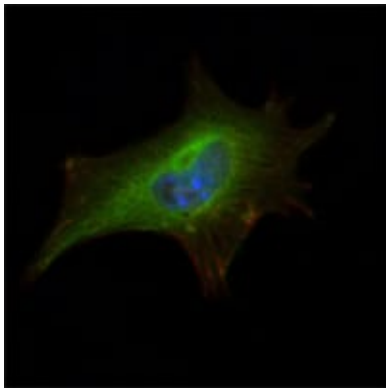
研究分野

-

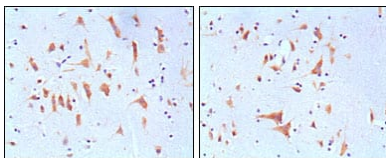
画像データ



Jurkat (1) および K562 (2) 細胞溶解物に対する FMR1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



FMR1 マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



パラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。FMR1 マウス mAb を使用した DAB 染色による細胞質局在を示しています。